



小峰だより

第218号

8月

小峰ふれあい自然郷(都立小峰公園)は、都立秋川丘陵自然公園のほぼ中央部に位置し、谷戸田、せせらぎ、桜尾根、雑木林で成り立ち、里山の景観を残す魅力的な公園です。その中心施設である小峰ビジターセンターは、秋川丘陵自然公園の中心的な活動拠点です。

発行者: 小峰ビジターセンター
発行日: 令和8年8月1日

季節のみどころ ～この時季、スタッフおすすめの風景～

うめのどうぼし

梅の土用干し

～蝉鳴き頻る頃～



「はい はい。醤油も漬物も ありませんよ」
看護師さんが物腰柔らかな口調で病院食を置く。窓には、連なる多摩の山並みと群青の富士。公園の木々では、夏蝉が揃い踏み。

生死の境から生還した私にとって、病院食は全く味気ないものだった。亡き祖父母が庭先で干していた梅干しを浮べながら“塩気をくれ”と懇願していた。と当時を記憶している。

梅雨明け十日、夏の土用の頃には高気圧に覆われ、安定した夏晴れが続く。その炎日の下で塩漬けにした梅を三日三晩干したものが、昔ながらの梅干しとなる。

今年も時分だろう。訪ねてみようか。秋川谷、梅の土用干しを。

「よお、あんたかい。今日で干し終りだあ」
素朴な造りの店。奥から主人が歩み出て来た。とば口の眩しさに、目を細めぎみに。

「婆さんから梅、教わった頃はさあ。梅雨が明ければ、カーッと晴れて暑くなったもんだけど。今じゃ三日三晩、落ち着いて晴れてることがない感じだねえ。この檜原や山向うの奥多摩辺りじゃ、すぐ雲湧くようになっちまってさあ。カミナリ鳴って、いつ降り出してもおかしかねえから。ずっと家か店にいるのよお。おちおち干してられねえって。あれかねえ。地球温暖化ってヤツかねえ」

蝉鳴き頻る秋川の谷合い。塩気を放ち並ぶ、土用干しの笹。落ちる影はなお濃かった。



四つ目編の竹箆で干す

通気性良く、夏の炎天に晒すことで殺菌効果が上がり保存が効くという。自然素材のザルで干すのは、金属では酸性汁に弱く、高温になり梅自体が網焼き状態になってしまうからだ。



どんな梅干しがお好み!?

減塩志向により、昔ながらのショッパ、スッパイ梅干しは敬遠されがちだ。が、白飯に合う!



夏にしか造らない、造れない

今夏のお天道様の機嫌を測って一年分の梅干しを造るという。欲張って梅を漬けはしない。

イベントのご案内

夏休みプレミアムガイドウォーク*要申込

里山の生きもの調査隊 *要申込

「夏の夕暮れガイドウォーク&暗闇で楽しむネイチャーゲーム」

8月16日(日) 17:30 ~ 20:00
雨天時予備日: 8月22日(土)

夕暮れ、そして夜の帳が下りてゆく夏の小峰公園を楽しめます。ワクワク感満載のひと時をご一緒に! 夏休みの思い出づくりにどうぞ!

会場: 都立小峰公園
対象者: 小学生以上の方

(小学生の参加には、保護者の同伴が必要です)

参加費: 500円 / 一人あたり

募集人数: 15名 (応募多数の場合は抽選)

申込締切: 8月8日(土)



※募集要件の詳細、申し込み方法などは、ホームページやチラシをご参照ください。
※都合により、内容の変更または催行を中止する場合があります。

「小峰公園でバッタをさがそう」

9月13日(日) 9:50~12:10

秋めく小峰公園に、どんな種類のバッタがいるのか一緒に調べてみましょう。公園レンジャーがバッタの見つけ方や捕まえるコツを伝授します。

会場: 都立小峰公園
対象者: 5歳以上の子ども(保護者同伴)
・中高生

参加費: 50円 / 一人あたり

募集人数: 15名 (応募多数の場合は抽選)

申込締切: 9月4日(金)



こんなことありました!

【谷戸田の稲作2026】 5月31日(日) ●田植え

初夏の陽に照らされながら、田植えです。昔ながらの手植えで、稲苗を一挿し、一挿し。まさかの数日後に台風襲来。嵐をいなした稲苗たちよ。力強く育ってくれよ!



笑顔の絶えない田植えでした

【おいしい野菜づくり】 6月7日(日) ●ぐんぐん育て! 畑のお手入れ体験

雨の季節に入って、畑は地面が見えない程の雑草の畑と化していました。ひたすらの草むしりの後。試しに一株掘ってみたら、えっ、ゴロゴロっと大きなジャガイモ!



もう収穫しちゃってもヨクナイ!?

里山季節めぐり

【竹の写真立てづくり】 6月14日(日)

公園内を散策しながら、デジタルカメラで気になる自然のワンシーンを撮影。お気に入りの一枚を選んだ後は、自作の竹製フォトスタンドに飾りました。



逃げないで! 止まって!

お知らせ

～ 8月の休館日 ～

8月の休館はございません

小峰ビジターセンターは、夏休み期間(7月第3週～8月末日)は毎日開館し、併設駐車場もご利用いただけます。ビジターセンターおよび駐車場の利用時間は、9:00～16:30となります。

なお、閉場時刻を過ぎての駐車車両については、利用者の公園外での水難事故、山岳遭難等が疑われるため、保安上、警察に通報する場合があります。

※施設利用に関する情報は、ホームページおよびX(旧Twitter)に掲載します。詳しくは下記までお問い合わせください。

小峰ビジターセンター

〒190-0152

東京都あきる野市留原284-1

TEL: 042-595-0400

●開館 9:00～16:30

●休館日 月曜日(祝日の際はその翌平日、ただし夏休み期間を除く)、年末年始



小峰公園HP



X(旧Twitter)

発行者: 小峰ビジターセンター

指定管理者:



公益財団法人 東京都公園協会
Tokyo Metropolitan Park Association